

徳島市民病院

# 地域医療連携だより

平成23年

10  
月号〒770-0812 徳島市北常三島町2丁目34番地 徳島市民病院 地域医療連携室  
Tel(088)622-5121(代表)・Fax(0120)20-5583

徳島市民病院の理念

「思いやり・信頼・安心」

## 徳島市民病院脳神経外科について

脳神経外科総括部長  
藤本 尚己

平素より地域連携機関の先生方には大変お世話になっております。

当院脳神経外科を紹介させていただきます。当院脳神経外科は専門医認定施設であり、現在藤本、上田、宇山の3名で診療を行っています。対象疾患は脳腫瘍、脳血管障害（クモ膜下出血、脳動静脈奇形、高血圧性脳出血、脳梗塞、頭蓋外内頸動脈狭窄症、モヤモヤ病）、頭部外傷、顔面けいれん、三叉神経痛、脊髄腫瘍、パーキンソン氏病などの付随運動症、先天性奇形等で脳神経外科全般であります。

### 当科の特徴

#### 1) 脳動脈瘤の加療について（最近特に思うこと）

ご承知の様に、脳動脈瘤には破裂動脈瘤と未破裂動脈瘤があります。昨今脳ドック、MRI、MRAの検査により、未破裂動脈瘤が見つけれられる機会が多くなってきました。しかし多くの施設で手術されることなく、「様子を見てみましょう」としている場合も見受けられます。破裂動脈瘤の予後は極めて悪く、50%は死亡、25%が何らかの後遺症（片麻痺から植物状態）を残し、20～25%が社会復帰できる程度です。しかも前駆症状がなく突然強度の頭痛、意識障害で発生することも多々あります。できれば脳動脈瘤は破裂前に何らかの処置が必要になってきます。昨今医療訴訟等のこともあり、何の症状もない人に手術を行うことは回避する傾向にあります。ではなぜMRI、MRAの検査等を行ったのでしょうか。確かに未破裂脳動脈瘤が破裂する頻度は低いですが、脳動脈瘤が見つかり単に「経過を見ましょう」では患者さんに不安感を与えるだけです。もちろん経過を見た方がよい動脈瘤もあります。破裂脳動脈瘤と違って、未破裂脳動脈瘤は「血の海」の中で手術を行うわけはありません。脳腫瘍も見られません。きれいな水の中で手術を行う訳で小さな血管もはっきりと見えます。したがって、きちんとした手術を行えば重篤な後遺症等は出ません。当院の手術成績は未破裂の場合99%の安全度です。当

院では可能な限り十分検討して手術を行う方針としております。もちろん場合により手術しない方がよいと結論づけることもあります。できるだけ安全な手術を検討するようにしています。未破裂の脳動脈瘤で不安のある方は一度当科を受診されることをお勧めします。

#### 2) 血栓内膜摘出術について

最近、食生活の変化か、頭蓋外内頸動脈の狭窄例が多くなってきました。狭窄度が低いと、抗血小板剤等で経過を見ていますが、経過とともに狭窄度も上昇してくる事がみられます。ひとたび閉塞しますと、田中角栄元総理、小淵元総理のように死亡するか、重篤な後遺症を来すようになります。狭窄度が70%を超えるようであれば、血栓内膜摘出術を考慮した方がよい場合が多くなってきます。高齢化に伴い、昨今この血栓内膜摘出術のケースも増加してきています。当科では特に術後悪化例等は見られません。

#### 3) 当院の脳腫瘍の治療について

当院では年間30～40例の脳腫瘍に対して手術を行い、場合により放射線治療、化学療法も行っています。当院の特徴として、転移性脳腫瘍は単発であれ多発であれ、大きな神経症状を起こしている腫瘍は早急に外科的に摘出し、残った小さな腫瘍はガンマナイフで治療することにしていきます。リニアックの全脳照射の症例は減少しています。その結果、入院期間も短縮でき、有意義な生活が送れるようになりました。また、全脳照射による遅発性脳障害も見られなくなりました。もちろん他の腫瘍も全摘出を目指し加療を行い良好な治療成績を上げています。

#### 4) 脊髄腫瘍について

当院では、腰痛、両下肢筋力低下、背部痛、四肢麻痺等で整形外科、脳外科を受診し脊髄腫瘍と診断される方がおられます。当院では、脊髄腫瘍に対しては、整形外科、脳外科が協力し、積極的に腫瘍摘出を行っています。顕微鏡下で手術を行っており、ほぼ後遺症なしに退院されています。手術成績は良好です。稀な疾患ではありますが、脊髄腫瘍が気にかかる患者さんはぜひ受診してみてください（整形外科、脳外科）。

以上最近の少し気にかかることを述べてみました。今後とも患者さんの御紹介、その治療方針等、お気軽にお声をかけて下さい。宜しくお願い致します。

# 「リレー・フォー・ライフとくしま2011」に参加しました！

リレー・フォー・ライフとくしま2011（主催：財団法人日本対がん協会／「リレー・フォー・ライフとくしま2011徳島実行委員会」）が10月8日、9日に小松島市のしおかぜ公園で開催されました。

リレー・フォー・ライフは、アメリカで始まり、現在では世界20カ国以上、日本では28カ所で行われているがん患者支援チャリティーイベントです。24時間交代で歩き、チャリティを呼びかけるリレーウォークや、がんで亡くなられた方を偲び、また、がんと闘っている方たちへ思いを届けるルミナリエなどを通して、多くの人々に対しがんの知識やがん予防の普及の啓発を図ることを目的としています。

徳島市民病院も、緩和ケアチームのメンバーを中心にたくさんのスタッフが参加しました。



## 糖尿病デーイベントを開催します

毎年11月14日は「世界糖尿病デー」です。これは、糖尿病を抱える人口が増え続ける状況を踏まえ、2006年に国際連合が指定したもので、世界各国で糖尿病の予防、治療、療養を喚起する啓発運動を推進することを目的としています。当院でも、来院者に呼びかけ活動の輪を広げたいと考え、糖尿病デーにちなんでイベントを開催いたします。どなたでもご参加いただけますので、お気軽にお立ち寄りください。

日 時：平成23年11月11日(金) 11時～14時30分

場 所：徳島市民病院 2階 健康相談室

内 容：11時～12時 血糖測定、お薬相談、栄養相談

13時～14時30分 (晴天時) 吉野川河川敷ウォーキング&青空教室

(雨天時) 三浦医師による糖尿病のお話～屋内教室～

ウォーキングは運動制限のない方なら誰でもご参加できます。参加希望の方は、当日13時に2階健康相談室に来てください。

## 統計コーナー

### 診療科別「地域医療支援病院」の紹介率・逆紹介率

科 名	8月						7月		6月		
	初診患者数 (人)	初診時間外 (人)	初診紹介患者 (人)	初診即入院 (人)	逆紹介患者 (人)	紹介率 (%)	逆紹介率 (%)	紹介率 (%)	逆紹介率 (%)	紹介率 (%)	逆紹介率 (%)
内 科	421	180	135	43	92	56.8%	36.8%	65.2%	37.1%	62.7%	45.2%
小児科	348	156	103	90	68	54.8%	31.3%	64.8%	40.9%	52.0%	31.6%
外 科	253	72	146	20	115	80.1%	61.8%	83.1%	59.2%	81.6%	52.0%
整形外	288	54	158	14	225	67.8%	94.1%	69.1%	98.8%	75.4%	115.4%
形成外	4	0	3	0	6	75.0%	150.0%	0.0%	300.0%	—	—
脳神経	107	14	43	9	63	47.4%	66.3%	64.3%	88.6%	56.2%	102.7%
皮膚科	135	26	25	2	6	22.9%	5.5%	39.0%	10.2%	34.2%	16.5%
泌尿器	79	13	42	2	20	64.2%	29.9%	59.2%	22.4%	63.0%	40.7%
産婦人	92	13	50	6	21	62.7%	25.3%	63.2%	30.9%	53.1%	46.9%
眼 科	27	4	3	0	10	13.0%	43.5%	50.0%	27.8%	38.5%	46.2%
耳鼻咽	20	0	2	0	8	10.0%	40.0%	20.0%	32.0%	16.7%	61.1%
放射線	61	0	60	0	59	98.4%	96.7%	100.0%	101.7%	100.0%	113.1%
合 計	1,835	532	770	186	694	59.5%	51.3%	66.9%	58.0%	64.6%	63.0%

平成23年8月の紹介患者数(再診患者を含む)  
305医療機関より1094名ご紹介いただきました。  
ありがとうございました。

